

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年9月5日 (18:15~19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 中本、堀川、海老沢、近藤、小室、高岡、和知、権田、増子、片野、畑中、田島、西川、小竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8	6	0	0	14

前回の改善計画

・本人もスタッフも慣れてない時期なので、通いの利用時間中はその日のチームに情報を集めて、すぐに必要な支援についてはチームが指示を出す。夕方の振り返り時間の際には訪問も含めて、挙げられた情報を記録の備考欄に記載するようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

・朝の申し送り時では全員が情報共有し、夕方の振り返りでどうだったかを話し合えた。その結果、短い期間で利用者に対しスタッフが迷わずに統一したケアが提供できて、安心して過ごしていただけた。
 ・時間差のケアがありスタッフ全員が一か所に集まって振り返りを行うことが難しかった。情報はすべてを備考欄に記載するまではできなかったが、挙げられた情報についてはその場でチームや勤務者へ伝えられ、翌日につながられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	12	2	0	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	11	3	0	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	13	1	0	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	13	1	0	0	14

できている点

・利用初期の利用者について、スタッフが利用者の中に入って慣れるよう配慮した。気の合いそうな利用者の通所日を重なるよう調整した結果、仲が深まり「今日あの人いる？」などの声も聞かれ、来るのが楽しみな様子が見られた。
 ・利用開始前に生活の状況や困っていることを丁寧に聞き、具体的な支援内容を提示している。そして決まった支援内容はミーティング、申し送り、文面で事前に共有をした。そのためスムーズに利用が開始できた。
 ・送迎時に家族とのコミュニケーションを図っている。短い時間でも不安を話してくれ、担当スタッフを中心にどうすれば解消できるかを本人や家族と一緒に考えた。

できていない点

・新たな情報を得る方法はミーティングや口頭が主で備考欄の活用はあまりできていなかった。

次回までの具体的な改善計画

・経過記録の備考欄を活用し、新たな情報や、特変等をスタッフ全員で共有できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年9月5日(18:15~19:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 中本、堀川、海老沢、近藤、小室、高岡、和知、権田、増子、片野、畑中、田島、西川、小竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	11	3	0	0	14

前回の改善計画
・事業所内回覧版を作り情報を漏れなく読めるようにする。
・アドバンスケアプランニングの学びを通し、「～したい」を引き出してみる。

前回の改善計画に対する取組み結果
・ファイルの閲覧から回覧にしたことで情報を素早く得ることができるようになった。その結果、本人の目標や意向も以前より早く知り、ケアに統一感が出た。
・終末期(医師の診断あり)において、本人や家族から最期を迎えるにあたり、「～したい」が聞けた。他にも本人から今後について聞く機会を持った。歩けなくなったときはどうしたいか等、具体的に聞くことでケアプランがより個人のものになった。
・特に変化のある利用者に対してはご家族も含め繰り返し話し合う時間を持つよう努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	9	5	0	0	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	11	3	0	0	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	11	3	0	0	14
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	11	3	0	0	14

できている点
・モニタリングなどで話した内容は書面にして回覧、共有している。そのため「～したい」という本人の気持ちを知ることができた。その「～したい」になるべく応えるよう、都度スタッフ間で話し合い対応した。
・「最期は自宅で」の目標がある利用者とのかかわりは、その目標を達成できるように週単位、日単位の変化に合わせて対応している。
・会話の中でご本人が発した言葉や表情などを記録に残し、ミーティングやその日の振り返りで共有し、ご本人の目標に近づけるよう心掛けた。

できていない点
・脚力維持の為散歩に行きたいなど、「～したい」ことの話は聞いたが、日々のケアに追われ実際に行動することができない場面があった。
・アドバンスケアプランニングについて理解・意識が足りないスタッフが一部にいて、記録として残されていない。
・言葉での表現が難しくなっている利用者本人の「～したい」思いと家族の思いが一致しているか、明確でなく家族の思い優先になってしまう面がある。(施設入所など)

次回までの具体的な改善計画
・早い段階から本人の「～したい」を引き出せるようにスタッフ全員が意識し記録用紙を作って実践する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年9月5日(18:15~19:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 中本、堀川、海老沢、近藤、小室、高岡、和知、権田、増子、片野、畑中、田島、西川、小竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	12	0	0	14

前回の改善計画	・“こんな人ですシート”を1カ月に一人作成し、ひとりの人を考え共有する時間を持つ。
前回の改善計画に対する取組み結果	・一カ月に一人作成することは時間的にできなかったが三名を実施。まとめたものは年内に共有する予定。一か月に一人は無理な目標設定であった。一人の人を深く考える時間をもてたのはよかった。またミーティングの時間を使ってご本人の今までの生活や現在の状況などを共有して全体像が把握できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	8	6	0	0	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	14	0	0	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	12	2	0	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	14	0	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	12	2	0	0	14

できている点	・表情や発言から得た利用者、家族の体調などの情報をチームで共有し柔軟に対応している。 ・その日の利用者さんの疲労感や調子によって食事や入浴、排せつなどの介護ができた。例えば、リハビリパンツ、パッドのチェックひとつでも、どんなかわり方や声掛けがいいか考え実践している。 ・ミーティングや申し送りで、その人の生活歴、環境を理解したうえでケアにあたる事ができている。その情報から、母校の校歌を聴いたり、絵を描く時間をもったり、洗濯干しをしたり、おだやかな時間を過ごしてもらった。 ・朝の迎えの際にご家族に週末の過ごし方やご自宅での様子などを聞き、独居の方に対しては訪問での様子をスタッフ間で共有し、その日のまどかでの過ごし方に活かすよう努めている。例えば、水分摂取が足りなければ多めに摂ってもらったり、睡眠時間があまりとれていなかったら休む時間をつくったり、皮膚状態の悪化や失禁があれば予定外の入浴を実施した。
--------	---

できていない点	・スタッフ間でその人の生活歴や日々の暮らしを理解・共有し、大切にしていることを知り、必要な支援にさらに活かせるようになるとよい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・“こんな人ですシート”を回覧、スタッフが順番に書きこんでいく形式で作成して、これまでの生活を継続できるような支援に繋げる。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2022年9月5日(18:15~19:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	中本、堀川、海老沢、近藤、小室、高岡、和知、権田、増子、片野、畑中、田島、西川、小竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	8	0	0	14

前回の改善計画	・“こんな人ですシート”を活用し、事業所が関わっていないときの本人の暮らしを把握、共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・初めて知る情報もあったというスタッフもいたので、多くの利用者の“こんな人ですシート”を作成できればさらに良かった。 ・シートを作成して本人の暮らしや地域の人との関係を把握するように努めた。これをきっかけに家族と話すことができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	9	5	0	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	11	3	0	0	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	7	7	0	0	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	7	7	0	0	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供時の会話や家族との話し合いで知りえた情報(まどかが関わっていない時間帯の自宅での本人の暮らしについてなど)はミーティングや申し送りを通してスタッフ間で共有をしている。 ・行きつけの美容院やスーパーでの買物が継続できるよう、またこれまでの関係が途切れることのないよう、送迎時間を利用し支援してきた。ゴミ出しの際あいさつをするなど、近隣との関係を崩さないよう配慮した。 ・友人との食事会に出かけるために支援内容を家族と相談、調整をした。日にちを間違えて出かけてしまうこともあったが、実現でき、本人は何度もその話を繰り返し、満足された様子だった ・担当民生委員から連絡を受け本人の情報を共有することができた。以降その民生委員とはゴミ出しなどについて連絡をとり合っている。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナで地域の行事への参加、交流を提供することができていない。 ・地域資源の活用についてスタッフそれぞれがもう少し分かっていた方が良かった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・まどかで避難訓練と消火器の使い方講習を行う。そしてそれを地域住民へ周知し参加を呼びかけ、利用者に地域との交流の機会をつくる。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2022年9月5日(18:15~19:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	中本、堀川、海老沢、近藤、小室、高岡、和知、権田、増子、片野、畑中、田島、西川、小竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7	6	1	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を活用して生活している事例をミーティングなどで学習する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> こんな人ですシートで、本人がどんな資源を活用しているかを知る事ができる。 ミーティング等で地域資源の活用についてよく話されている。しかし地域資源とは何か知らないスタッフもいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	11	3	0	0	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	12	2	0	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	13	1	0	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	14	0	0	0	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> 本人、家族の変化を常に把握し、ニーズに応じサービスが提供されている。例えば、主たる介護者の入院や仕事の繁忙期に合わせて宿泊を提供したりなど。 利用者の状態に合わせて訪問診療室や訪問看護等を導入した。 コロナ禍で、ボランティアなど地域との関わりは以前に比べると制限されたが、できる範囲で協力していただき支援できた。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> スタッフは地域の資源についてどんなものがあるかもっと知らねばならない。 コロナ禍の為、多くの地域資源との接触は減っている。(サークル、体操、食事会など)
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 新座市内にどのような地域資源があり、現在まどかの利用者はそれらをどのように利用しているのかをミーティングで共有し、他の利用者にも提供できるのかどうかを検討する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年9月5日(18:15~19:00)

6. 連携・協働

メンバー 中本、堀川、海老沢、近藤、小室、高岡、和知、権田、増子、片野、畑中、田島、西川、小竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12	2	0	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症対策により各種会議や行事を行う事が困難になっているが、適切な対策をとって必要な連携を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で会議や行事の中止が多かったが電話やオンライン・書面開催などで連携をとった。 ・訪問診療の立会いや受診同行やカンファレンスにはできるだけ参加している。利用者の体調(血糖値、脱水、食欲不振、皮膚状態他)で訪問看護や医療機関と電話で連絡を取りあうなど、日常的に連携している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	11	3	0	0	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	10	4	0	0	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	8	6	0	0	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	6	8	0	0	14

できている点	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関、訪問看護と緊急時の対応について確認・共有した。例えば、緊急時どこに連絡すればいいのかなどが記載してあるフローチャートを作成した。 ・地域の行事は軒並み中止となっていて参加できていないが、地域係を設けいつでも動ける体勢ができている。また町内会の総会は書面で開催され参加した。 ・開催された地域清掃は参加して、地域の人との関係性を構築する努力をした。 ・日々のケアの中で少しでも気分転換が図れるように、季節的なレクを提供した。(かき氷、ヨーヨー釣り、正月、節分、ひな祭り他) ・コロナの状況を見ながら室内のボランティア活動をお願いした。畑や庭のボランティアについては継続、社協のボランティア活動(布巾づくりを依頼)とも協働した。 ・利用者の誕生日プレゼントにくるみの木(就労継続支援事業所)の写真立てを依頼した。 ・高齢者相談センターとは地域の人を介護サービス利用につなげるため連携した。
--------	--

できていない点	<ul style="list-style-type: none"> ・感染予防対策でボランティアなどの事業所への出入りを制限しなければならなかった。 ・コロナ禍により地域の方々と交えての行事は控えざるをえない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルス感染症対策により各種会議や行事を行う事が困難になっているが、適切な対策をとって必要な連携を行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年9月5日(18:15~19:00)

7. 運営

メンバー 中本、堀川、海老沢、近藤、小室、高岡、和知、権田、増子、片野、畑中、田島、西川、小竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	12	2	0	0	14

前回の改善計画	・ミーティングの議事録を回覧し、欠席者には出席者が説明をする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティング出席率は平均で85%を超えている。議事録はファイルし、欠席したスタッフにも書面や口頭で伝えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	12	2	0	0	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	14	0	0	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	12	2	0	0	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	12	2	0	0	14

できている点	・事故報告や苦情は、ミーティング、書面、及び振り返りで、内容を確認、再発防止等の対策をして、今後起きないように対応した。 ・利用者家族からスタッフの名前と顔が一致しないと意見があり、顔写真付きの紹介用紙を作成予定である。 ・認知症の電話相談窓口や子供110番になっている。その他まどか通信や掲示板で感染症や熱中症対策などの情報発信を行った。 ・2022年度前半の運営推進会議は集合2回、書面1回開催し、意見を聴く場になった。
--------	---

できていない点	・書面に残さず口頭でのみの伝達が一部あり、ケアの統一が十分できないことがあった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	・ささいな事でも口頭のみならず、個人の経過記録や業務日誌の申し送りに記入する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年9月5日(18:15~19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中本、堀川、海老沢、近藤、小室、高岡、和知、権田、増子、片野、畑中、田島、西川、小竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	9	5	0	0	14

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">資格取得を促す。受けた研修のフィードバックはミーティングで報告することに加え、研修報告書を全員が閲覧する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">ミーティングで研修報告をした。研修報告書は全員が閲覧しやすいようにファイルにまとめている。資格取得を促した。結果、何名かが介護福祉士、ケアマネージャーの試験を受けることになり、取り組みやすい環境への配慮をした。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	13	1	0	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	12	2	0	0	14
③	地域連絡会に参加していますか	11	3	0	0	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	12	2	0	0	14

できている点	<ul style="list-style-type: none">年度始めにアンケートをとり、受けた研修を把握して、参加を促した。コロナ禍のため集合研修の参加は難しいが、動画視聴での研修参加は時間を選べる分、介護スタッフも参加しやすかった。市が主催する会への参加は認知症に関するものが多く、ほぼ参加した。ヒヤリハットや事故報告はささいなことでもあがり、再発防止に取り組んでいる。介護支援専門員のレベルアップ研修は積極的に申し込んでいる。
--------	---

できていない点	<ul style="list-style-type: none">コロナ禍のためスタッフ全員が集まった研修開催が難しい。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	<ul style="list-style-type: none">まどかの利用者の例を用いて、成年後見人制度の事例研修を行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2022年9月5日(18:15~19:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 中本、堀川、海老沢、近藤、小室、高岡、和知、権田、増子、片野、畑中、田島、西川、小竹

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6	8	0	0	14

前回の改善計画	・年に一回まどかにおける権利擁護事例を内部で事例検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・事例検討は人選が済み検討会を開催予定である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	13	1	0	0	14
②	虐待は行われていない	14	0	0	0	14
③	プライバシーが守られている	11	3	0	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	13	1	0	0	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12	2	0	0	14

できている点	・成年後見制度をすすめている利用者は、話し合いを重ね今後についての思いや考えを丁寧に聞いている。 ・人権やプライバシー保護は特に大切にしている。「これは虐待にあたるか否か」などスタッフ間で話すことがあり、スタッフ全員が意識できている。 ・プライバシーへの配慮、個人情報の管理を行い、人権を守る職場環境が整っている。(例えばまどか通信の写真の掲載の許可を毎回得るなど)
--------	---

できていない点	・権利擁護の事例検討については実現できていない。
---------	--------------------------

次回までの具体的な改善計画	・人権、プライバシーの研修を通して、日々の利用者に対しての声掛け、配慮の仕方について振り返り、学ぶ機会をもつ。
---------------	---